

社協だより

No. 113 2024.9

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

新冠町社会福祉協議会

〒059-2401 新冠郡新冠町字本町42番地の2
電話(0146)47-2130番 FAX(0146)47-4230番

赤い羽根共同募金

コラボグッズ紹介



初音ミクのクリアファイル

1枚300円



寄付金付バッジ

1個500円

赤い羽根共同募金運動が10月1日から12月31日の期間で始まります。寄付金付きのバッジや初音ミクのクリアファイル等を数量限定で準備しておりますのでご希望の方は事務局までお問合せいただくか、各イベントにてお求めいただけます。

もくじ

表紙	赤い羽根共同募金の資材
P2	赤い羽根共同募金の仕組み
P3	相談の窓口～第1回～
裏表紙	ボランティアセンターの活動 篤志寄付・預託品

誰もがつながり、共に支え合い、安心して暮らせる福祉のまち にいっかっぴ

この広報誌発行経費の一部に赤い羽根共同募金が充てられています。



赤い羽根共同募金の仕組み



計画募金… 赤い羽根共同募金で寄せられた募金は新冠町内の福祉事業のために使われています。翌年度に必要な金額は**100万円**となっており、令和6年度の募金の目標額となります。このような仕組みを「**計画募金**」といい、当町では下記の事業を予定しておりますので、翌年度の福祉事業実施のため募金のご協力をお願いいたします。

①ひとり暮らしふれあい 会食会・年越会 **370,000円** ②小地域ネットワーク事業 **50,000円**
町内の単身高齢者のふれあい交流を目的に6月と12月の年2回開催しています。 子どもからお年寄りの多世代交流や住民同士の見守り活動等への助成を行っています。

③心配ごと面接相談 **30,000円** ④安全杖・アイスピック提供 **7,350円**
専門の相談員が偶数月に住民の心配・困りごとを解決に向けた相談所を偶数月に開設しています。 足腰に不安がある方へ杖と滑り止めのアイスピックを提供しています。※お一人1組まで

⑤地域ふれあい事業 **150,000円** ⑥広報活動費 **230,000円**

町内福祉施設の福祉イベントに助成しています。

- ・ゆーあい天馬地域交流会
- ・おうるの郷夏祭り
- ・新冠ほくと園ふれあいフェスタ



社協だより発行費用に活用しています。

⑦募金活動費 **93,000円**
運動資材等に活用しています。

さまざまな募金方法があります！

赤い羽根共同募金ではさまざまな形で募金の協力ができます！今年度も皆様のご協力をお願いします。

寄付金付き資材 → 一定の募金をいただいた方へクリアファイルやバッチ等をお渡ししています。

店頭募金箱で募金 → 町内の公共施設や飲食店、ガソリンスタンドに設置しています。

新冠町社会福祉協議会 新冠町役場 新冠町町民センター 新冠町レ・コード館 新冠町国保診療所(福) 新冠ほくと園 ひだか漁業協同組合 新冠温泉 岩倉スタンド 中山スタンド 伊藤商会給油所 農協スタンド 横山スタンド 上垣石油 えましあ みると 巴寿し 幸寿し 美よし食堂 八文字そば 寶龍新冠店 レストラン樹林 らーめん喜一郎 ベンチタイム 焼きとんひだか 山翔 道の駅

戸別募金 → 町内34自治会のご協力により取り組んでいただいています。

学校募金 → 新冠小学校の児童会、新冠中学校の生徒会の子どもの協力で取り組んでいただいています。

職域募金 → 「自分の幸せをお裾分け」する仕組みで町内78名が取り組んでいただいています。

法人募金 → 町内44件の法人にご協力いただいています。

街頭募金 → ふれあいフェスタ、10月1日、老人芸能発表大会 ふれあい年越会

新冠道の駅で街頭募金

全国の募金運動スタートに合わせて道の駅で街頭募金を行います。寄付金付きバッチやクリアファイル等を準備していますのでご協力をお願いいたします。

日時：令和6年10月1日(火) 11時00分～13時00分(予定)



相談の窓口 ~第1回~



当会では町民のみなさまから様々な相談を受けることがあります。そこで、よくいただく相談が解決するためのワンポイントをお伝えしていきますので参考にしてみてください！



家計が毎月赤字でやり繰りができません。
税金の支払も遅れています。
どうしたら良いのでしょうか？

ワンポイント!



新冠町社会福祉協議会では一時的に困窮に陥った場合など、生活の再建を図るために行う貸付事業を実施しておりますが、生活困窮に陥らないためにはどうすればよいか一緒に考える取り組みもしています。
まずは赤字の原因が何なのかを探るため、自身の収入と支出を改めて把握するところから始めてみましょう！

例えば自分の収支がこんな感じだったら・・・??



- ・ 上の図だと収入と支出のバランスが崩れ赤字が増えていきます。
- ・ 収入に見合った支出になっていないため貯金をすることも出来ない状況です。

まずは自身の収入と支出のバランスについて考えてみましょう！
支出の中でも特に「固定支出」を把握するのが最初の第一歩です。
次に考えるのは収入から固定支出を引いた「変動支出（自由に使えるお金）」ではないでしょうか！節電や節水、携帯プランの見直しなど、固定支出を下げることも重要となります！
支出を見直し自由に使えるお金が増える取り組みをしてみましょう！



ボランティアセンターの活動

① ボランティア保険の加入

皆さんはボランティアに興味がありますか？ボランティア活動中の突発的な事故やケガ、物を壊してしまった場合といった**もしもの**時に備えるのがボランティア保険です。また、全国の被災地にボランティアへ行く場合には**加入することが必須**となっているのはご存じですか？また、過去に保険に加入したことがある方も、保険期間は**年度内**となっています。



今年度ボランティア活動を考えている方は当会事務局でお手続きできますので、保険について詳しく知りたい方はお気軽にお問い合わせください。

② 古布・古切手集めています

ご自宅で不要になったタオルやシーツ類を集めています。寄せられた古布は**ボランティアグループ「あゆみ」**が加工し、老人ホームや新冠国保診療所といった必要としている施設に寄付し活用されています。加工に適した古布は綿素材（水はじきしないもの）が良いですが、判断が難しい場合は当会までお問合せ下さい。



また、ボランティアセンターでは使用済みの**古切手や記念切手**も集めています。封書に貼られている切手は捨てずに、一定量が集まったら当会事務局に持参していただきますようお願いいたします。なお、詳細記事は下記のとおりです。

③ お預かりした**古切手**を寄贈しました

新冠町ボランティアセンターでは使用済みの古切手を集めています！今回は平成30年から集まった古切手、段ボール1箱（約9kg）を「**日本キリスト教海外医療協力会**」に寄贈しました。発送した古切手は収集家により換金され、タンザニアやインドネシア、ウガンダなどの外国の方の看護学生の教科書代や授業料といった保健医療の向上のために使われています。また、記念切手などの貴重なものは収集家によって高く換金されるため重宝されています！ボランティアセンターでは今後もこの活動を支援したいと思っていますので、お手元にある古切手は事務局までお持ちください。皆様から集まった古切手や古布の預託品は下記のとおりです。



篤志寄付・預託品

氏名	金額(円)	備考	氏名	金額(円)	備考
中川 豊 様	20,000円	香典返しに代えて	谷口 邦子 様	30,000円	香典返しに代えて
中山 孝子 様	30,000円	香典返しに代えて	中村 忠行 様	50,000円	香典返しに代えて
大野 智行 様	30,000円	香典返しに代えて	竹中 浩二 様	50,000円	香典返しに代えて

氏名	預託品
商工会女性部 様	古切手 1箱
さくら佐藤建設㈱ 様	古切手 1箱
一戸 昭子 様	古布 1箱

取扱期間 令和6年8月1日～令和6年9月3日

皆様の温かい善意は地域福祉事業の貴重な財源となります